

令和3年度愛媛大学大学院農学研究科・愛媛県農林水産研究所合同研修会 開催要領

1 趣 旨

近年、農林水産業を取り巻く環境は、少子高齢化・人口減少にともなう担い手不足や国内市場の縮小、グローバル化の進展による地域間競争の激化など、一段と厳しさを増している。また、今般の新型コロナウイルスの感染拡大によって、一部の品目で需要が落ち込み、価格が低迷するなど、新たな課題も生じているところである。一方、AI や IoT を始めとするデジタル技術が、日進月歩で開発されつつあり、地域経済の成長を牽引することが期待されている。

そこで、愛媛の革新的な技術開発を推進するため、基礎技術やシーズ技術を開発する大学と生産現場での実用化技術や品種を開発する県農林水産研究所が、それぞれの研究成果や新技術を紹介し連携強化を図るとともに、生産現場の指導者等への最新研究情報の提供や意見交換を行う。

2 主 催 愛媛大学大学院農学研究科、愛媛県農林水産研究所

3 日 時 令和3年9月6日(月) 13:00 ~ 15:30

4 方 法 オンライン開催 (ZOOM)

5 内 容

(1) 口頭での話題提供 (13:10~15:20) (ZOOM 及び後日 HP での動画配信)

テーマ: 「DX (Digital Transformation) の実現に向けた試験研究の取組み」

※DX: デジタル技術による社会経済の変革

【テーマ説明】 有馬誠一教授 (愛媛大学大学院農学研究科食料生産学専攻長)

【愛媛大学大学院農学研究科の取組み】

15分/課題 (質疑含まない) × 3 課題

所 属	氏 名	課 題 名
愛媛大学大学院農学研究科	上加裕子准教授	サステイナブル スマート農業のための最適エネルギー管理技術の開発
愛媛大学大学院農学研究科	高橋憲子准教授	次世代型サトイモ広域選果場の実装に資する無人選別技術の開発
井関農機株式会社 先端技術部	矢野典弘部長	スマート農業への対応 －ISEKI の提案するスマート農機について－

－ 質疑応答後、休憩 －

【愛媛県農林水産研究所の取組み】

15分/課題 (質疑含まない) × 3 課題

所 属	氏 名	課 題 名
愛媛県農林水産研究所 企画戦略部	藤井栄一 主任研究員	かんきつ生産におけるスマート営農体系について
愛媛県農林水産研究所 畜産研究センター	藤田 純 研究開発室長	愛媛あかね和牛と愛媛甘とろ豚の開発と普及
愛媛県農林水産研究所 林業研究センター	坪田幸徳 主任研究員	リモートセンシングによる森林資源管理

－ 質疑応答 －

(2) パネルでの研究成果等の HP による紹介

テーマ: 「新技術開発と今後の展望」 ※課題名等は、裏面参照

6 参集範囲

愛媛大学大学院農学研究科 (学生含)、県農林水産研究所、県内企業、農商工関係者、国、市町、高等学校、県関係機関 等

7 参加申込方法 (ZOOM 定員先着 300 名)

事前登録制とします。参加を希望する方は、右記 QR コードまたは下記 URL (Google フォーム) からお申し込みください。また、県農林水産研究所 HP の同合同研修会開催要領を開くと、この参加申込フォームがありますので、そちらからも申し込みできます。なお、参加費は無料です。<https://forms.gle/FM6edX55RbT3uKki9> (申込締切 令和3年8月25日(水))

